

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和3年度）

1. 施設名等

施設名	大分県聴覚障害者センター	所在地	大分市大津町1丁目9番5号
		電話番号	097-551-2152
		ホームページ	https://www.toyonokuni.jp/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	社会福祉法人 大分県聴覚障害者協会 大分市大津町1丁目9番5号 令和3年4月1日～令和8年3月31日	県の所管部課 (局・室)	福祉保健部 障害者社会参加推進室 TEL：097-506-2725
-------	-------------------	--	-----------------	--------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成8年10月1日		
設置根拠	大分県身体障害者更生援護施設の設置及び管理に関する条例		
設置目的	聴覚障害者用字幕入りビデオカセットの製作及び貸出しその他聴覚障害者の福祉の増進に関する業務を行う。		
事業内容	聴覚障害者用字幕入りビデオカセットの制作及び貸出しその他聴覚障害者の福祉増進に関する業務を行う。		
施設内容	(1F) ・ビデオライブラリー ・ミニシアター ・会議室 ・学習室 ・相談室 (2F) ・スタジオ ・制作室 ・研修室 ・ボランティア活動室		
使用料等	無料		
閉館日	・水曜日 ・国民の休日に関する法律に規定する休日 ・12月29日から翌年の1月3日		

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
年間利用者数(人)	平成30年度	25,000	26,599	106.4%
	令和元年度	25,000	24,978	99.9%
	令和2年度	25,000	13,529	54.1%
	令和3年度	25,000	10,904	43.6%
施設利用者満足度(5段階)	平成30年度	4	4.32	108.0%
	令和元年度	4	4.68	117.0%
	令和2年度	4	3.98	99.5%
	令和3年度	4.5	4.5	100.0%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成30年度	2,302	1,987	2,412	2,560	2,042	2,343	
	令和元年度	2,405	1,833	2,580	2,556	2,113	2,188	
	令和2年度	212	259	1,069	1,151	1,259	1,200	
	令和3年度	1,342	698	928	1,101	701	732	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成30年度	2,521	2,167	2,155	1,875	2,283	1,952	26,599
	令和元年度	2,756	2,448	2,120	1,802	2,023	154	24,978
	令和2年度	1,506	1,670	1,556	1,105	1,184	1,358	13,529
	令和3年度	1,258	1,146	1,304	660	380	654	10,904

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	施設利用者、研修受講者へのアンケート
	実施結果	【施設利用者】 「良い」:63%、「やや良い」:10%、「普通」:13%、「やや悪い」:4%、「悪い」:0%、「無回答」:10% 【研修受講者】 「良い」:54%、「やや良い」:25%、「普通」:2%、「やや悪い」:1%、「悪い」:0%、「無回答」:19%
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
駐車場が狭く、駐車台数が少ない。		会議室等の予約時に車利用者を把握し、日単位で駐車場の過不足を検討。不足が見込まれる場合は、総合福祉会館駐車場の利用を調整している。 大規模イベント等の開催時には、近隣の民間駐車場を借りて臨時駐車場としている。
Wi-Fiの調子が悪い、別室での研修ができない		Wi-Fiが全館でスムーズに使えるよう設定を変更した
コロナ感染対策で仕方がないが休講になった講座を学習したい		休講分を次年度に補講するようカリキュラムを組んで対応

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	①センター見学者に対する案内サービス向上に努めた(手話指導者派遣中の高校等からのセンター見学を積極的に実施)。 ②センター外観は、季節に応じた花を植え、館内は生花を飾るなどセンター内の美化を推進した。 ③センターのHPやブログ、Twitterなどを活用して、センター行事や各種制度について情報提供を行った。 ④登録している携帯アドレスにメール配信を行い、様々な情報も発信している。 ⑤センターの中にアンケート箱を設置、またセンターHPでのアンケートも実施した。 ⑥親切な対応、適切な相談対応に努めた。 ⑦ろう学校へ貸出DVDを置いて児童生徒が利用しやすいようにした。 ⑧コロナ感染症対策でオンライン講座の希望があった団体にオンラインでの手話講座を実施した。 ⑨盲ろう者向け通訳介助員養成講座がコロナ感染の状況で県外から講師をお願いできなかったため、盲ろう者友の会と協働で講義を実施、オンラインでも受講できるようした。
-------------	--

イベント等の充実	①耳の日集会(例年約450人の聴覚障害者及び関係者・一般市民が参加) ※令和3年度は中止 ②高齢者の集い(毎月第1・第3火曜日) ※令和3年度は7月～3月にかけて計9回実施した以外は中止 ③通訳士の技術レベルの更なる向上を図るため、内部研修を実施。
----------	--

8. 管理に係る収支の状況

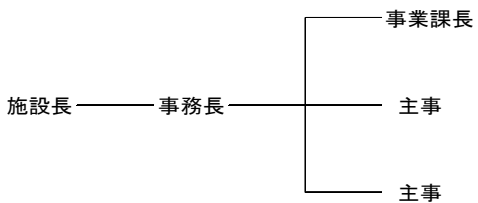
(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入額(A)		28,626	30,375	28,651	30,409
内 訳	県からの委託料	28,141	28,200	28,299	29,975
	利用料金				
	事業収入				
	自主事業収入				
	経理区分間繰入金収入(本部会計)	485	2,175	352	434
支出額(B)		28,626	30,375	28,651	30,409
内 訳	人件費	20,182	22,240	20,200	21,857
	維持管理費	1,272	1,273	1,578	1,578
	事業費	4,232	4,266	4,310	4,310
	自主事業費	2,940	2,596	2,563	2,664
	その他(〇〇、〇〇)				
収支差額(A-B)		0	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成30年度	/	/	/	/	/	/	
	令和元年度	/	/	/	/	/	/	
	令和2年度	/	/	/	/	/	/	
	令和3年度	/	/	/	/	/	/	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成30年度	/	/	/	/	/	/	0
	令和元年度	/	/	/	/	/	/	0
	令和2年度	/	/	/	/	/	/	0
	令和3年度	/	/	/	/	/	/	0

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制								
	職員数 (R3.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
	4		1					5

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ①第6ブロック施設長会議及び研修会(12/16~17:オンライン) ②ソフト担当者研修(11/10:オンライン)やろう講師のための日本語講座(12/19:オンライン) ③全国出版担当者会議(2/17:オンライン) ④全日本ろうあ連盟研修「クレジットカード」(2/28:オンライン)
防災に関する研修・訓練	避難訓練やAED研修を対面にて実施(3/25:5名)
安全対策等	<ul style="list-style-type: none"> ①消防用設備点検実地(年2回) ②緊急地震速報表示端末の設置 ③緊急時の連絡等について、聴覚障害者への配慮として非常用のフラッシュライトによる警報やインフォメーションシステムを配備 ④火災等に備えて、階段避難器具を配備